



# SEIG

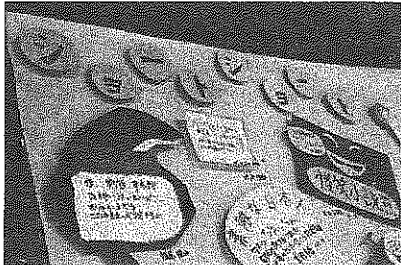
# LIB-NEWS

2019年11月9日発行

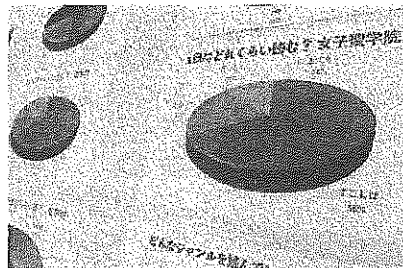
聖学院中学校高等学校

図書委員会

## 記念祭での図書委員会展示



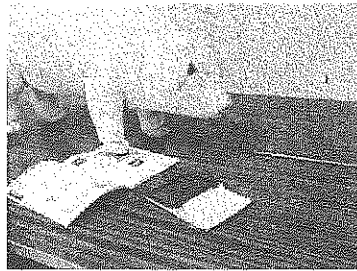
学年ごとにポップを作成・展示しました



自分たち図書委員と、女子聖学院図書委員にアンケートを実施しました。



先生たちに、印象に残った報道をお聞きしました。



スタンプラリーに  
いそしむぶた館長

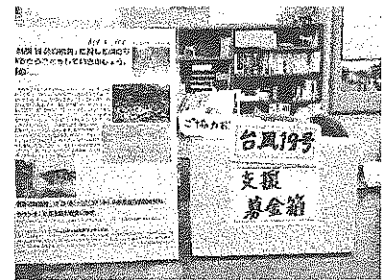
## 台風19号支援 募金箱設置中!

10月12日に上陸し、関東および東北地方に甚大な被害をもたらした台風19号。

図書館では、被害にあわれた方を支援するため、カウンターに募金箱を設置しています。

16日(土曜日)まで、募金箱を設置します。

ご協力ください。



## 図書館が購入する本を 選んでみませんか?

下記の日程で、生徒・教職員による選書会を行います。

選書会とは、本屋さんが用意した学校図書館向けにおすすめする本を展示し、この中から、「購入する」「しない」を決めるというものです。

図書館で買って欲しい本に、付箋を貼ると購入候補になります。

ぜひ参加してください!

日程: 11日(月曜)~22日(金曜)

選書方法: 購入候補の図書に付箋を貼る

## 特報

### 雑誌即売会開催決定!

今年も恒例の雑誌即売会を開催します。

お気に入りの雑誌を入手する絶好のチャンスです。ぜひお越し下さい。

日時 月 日(土)夕方5時~15時

内容 2018年に図書館が買裁した雑誌のバックナンバー

金額 一冊 円

※図書館は、東日本大震災被災地で支援活動を行った『シャンティ』に寄付をしてきました。台風19号被災地でも『シャンティ』が活動しています。売上金は『シャンティ』に寄付をします。

57 理科 I 先生 → 58 国語科 U 先生 → 59 数学科 H 先生 → 情報科 I 先生 → 61 理科 I 先生 → 62 英語科 N 先生 → 63 美術科 I 先生 → 64 英語科 H 先生 → 65 理科 I 先生 → 66 数学科 K 先生 → 67 理科 S 先生 → 68 攻殻科 T 先生 → 69 英語科 S 先生 → 70 英語科 I 先生 → 71 社会科 I 先生 → 72 音楽科 H 先生 → 73 社会科 I 先生 → 74 英語科 S 先生 → 75 英語科 I 先生 → 76 英語科 S 先生 → 77 英語科 I 先生 → 78 英語科 S 先生 → 79 英語科 I 先生 → 80 英語科 S 先生 → 81 英語科 I 先生 → 82 英語科 S 先生 → 83 英語科 I 先生 → 84 英語科 S 先生 → 85 英語科 I 先生 → 86 英語科 S 先生 → 87 英語科 I 先生 → 88 英語科 S 先生 → 89 英語科 I 先生 → 90 英語科 S 先生 → 91 英語科 I 先生 → 92 英語科 S 先生 → 93 英語科 I 先生 → 94 英語科 S 先生 → 95 英語科 I 先生 → 96 英語科 S 先生 → 97 英語科 I 先生 → 98 英語科 S 先生 → 99 英語科 I 先生 → 100 英語科 S 先生

56 社会科 K 先生 → 57 理科 I 先生 → 58 国語科 U 先生 → 59 数学科 H 先生 → 60 数学科 S 先生 → 61 数学科 S 先生 → 62 数学科 S 先生 → 63 数学科 S 先生 → 64 数学科 S 先生 → 65 数学科 S 先生 → 66 数学科 S 先生 → 67 数学科 S 先生 → 68 数学科 S 先生 → 69 数学科 S 先生 → 70 数学科 S 先生 → 71 数学科 S 先生 → 72 数学科 S 先生 → 73 数学科 S 先生 → 74 数学科 S 先生 → 75 数学科 S 先生 → 76 数学科 S 先生 → 77 数学科 S 先生 → 78 数学科 S 先生 → 79 数学科 S 先生 → 80 数学科 S 先生 → 81 数学科 S 先生 → 82 数学科 S 先生 → 83 数学科 S 先生 → 84 数学科 S 先生 → 85 数学科 S 先生 → 86 数学科 S 先生 → 87 数学科 S 先生 → 88 数学科 S 先生 → 89 数学科 S 先生 → 90 数学科 S 先生 → 91 数学科 S 先生 → 92 数学科 S 先生 → 93 数学科 S 先生 → 94 数学科 S 先生 → 95 数学科 S 先生 → 96 数学科 S 先生 → 97 数学科 S 先生 → 98 数学科 S 先生 → 99 数学科 S 先生 → 100 数学科 S 先生

◎先生方のリレーエッセイ◎ 第73回

数学科 佐藤剣太郎 先生

漫画の魅力

私は本が好きです。活字の本も好きで、一度読み始めると睡眠時間を削ってでも読んでしまうくらいなのですが、特に漫画が好きです。私の今までの人生は漫画なくしては語れません。小学生の頃、獣医を目指していたのですが、そのきっかけになったのは畑正憲（ムツゴロウ）さんと「みかん絵日記」という漫画です。その後「YAIBA」と「らんま1/2」という漫画に出会い、絵を描き始めました。中学生の頃は「スレイヤーズ」という漫画の小説（今で言うライトノベル）を読んでいました。高校生の時は漫画劇画部で部長を務め、3年間ずっと漫画を描いていました。そこで先輩に教えていた経験から、教師を目指すようになりました。教師になってからは運動部の顧問を任されましたが、時間を見つけて漫画部の指導をし、「漫画甲子園」という漫画部の大会で準優勝することができました。準優勝をきっかけに正式に漫画部の顧問となり、10年以上指導していました。漫画とそんな関わり方をしてきた立場から、「漫画」について少し語りたと思います。

学校の部活動によく見られるように、絵を描くという点で「漫画」と「美術（絵画）」は似たもの（しかも漫画は美術よりも格が下！）として扱われることが多いのですが、全く違います。またキャラクターを描くという点で「漫画」と「イラスト」も同じように扱われることが多いのですが、これも全く違います。

まず、漫画と美術に関してですが、漫画はその始まり方や性質上、「読み手」がとても重要です。基本的に漫画は娯楽なので、「読み手」のいない漫画、売れない漫画は存在価値が低く、描き続ける（連載し続ける）ことができません。そのため、いかに「読み手」が読みたくなるか、読みやすいか、分かりやすいかということを追求めます。「読み手」と「描き手」が双方向のベクトルで繋がることとなります。美術は「表現すること」が重要なので、「見る人」を意識することは、そこまで重要視されていないと思います。ベクトルは「描き手」から「読み手」です。また、美術作品が完成から時間が経ってから高く評価されることはありますが、漫画にはそのようなことがほぼありません。完成したときに一定以上の価値がなければ消滅してしまいます。

次に漫画とイラストに関してですが、例えるならイラストは写真、漫画は映画です。写真を撮ることと、映画を撮ることはストーリーが必要という点で全く違います。しかも、映画を撮る時は、脚本、監督、カメラマン、音声、照明、編集、演出、大道具、装飾、メイク、衣装と様々な専門家が関わることとなりますが、漫画を創る時は、その全てを一人でやることとなります。ストーリーを作り、登場人物を生み、コマ割りや効果線で見せ方や表現方法を検討し、背景も自分で描きます。

私は、中学生や高校生で漫画を創るということは、他者のことを考えたり、より良い表現方法を身につけたりと、様々な能力を伸ばすことに繋がっていると思っています。興味のある人は是非声をかけてください。

6先生 ← 20 技術科 U 先生 ← 19 英語科 T 先生 ← 18 体育科 T 先生 ← 17 事務科 K 先生 ← 16 看護 O 先生 ← 15 国語科 S 先生 ← 14 先生 ← 13 先生 ← 12 先生 ← 11 先生 ← 10 先生 ← 9 先生 ← 8 先生 ← 7 先生 ← 6 先生 ← 5 先生 ← 4 先生 ← 3 先生 ← 2 先生 ← 1 先生

余談よだん

昔は、漫画といえは悪書の代表として扱われていました。今こそ「漫画の神様」として名高い手塚治虫でさえも、漫画を描くのをやめるよう、迫られたといひます。

それが今や、「クールジャパン」という名称で、海外に胸を張るコンテンツとして扱われている…。時代が変わると価値観も変わる、良い見本です。